

<東北からのお話を聞く集い>

## 東北障害者作業所から職員さんが来られます

私たちは2011年11月より、3年あまり東北障害者作業所の物品の販売支援をしてきました。

仙台では20ほどの作業所が集まって、共同の販売組織「B-NET」を作って活動しておられます。クッキー、かりんとう、あじ味噌、いちごジャムなどを仕入れてきました。今回その「B-NET」の職員さん、田中万里子さんと、いつもおいしいクッキーを届けていただいている麦の会コッペの飯嶋茂さんに来ていただき、お話を伺うことが出来るようになりました。

下記の日時に、おふたりより、「震災当時の様子、その後の復興の様子、作業所の皆さんのお気持ち、今後のこと・・・」などいっぱいお話をお聞きしたいと集まりをもちます。

暑いさなかですが、ぜひおいでいただいて、親しく話ししていただければとお誘いいたします。

よろしく申し上げます。

### 記

**東北からのお客様を囲んで**

**8月18日(月)2時 - 5時**

**身障会館1階ホール**

**参加費無料**



復興のシンボルとして作られています「工房地球村」の大粒イチゴジャム

主催：NPO 法人尼崎障害者センター 東北作業所販売支援事業部

連絡：広瀬まで 06-6418-2120 06-6418-1342

※ なおこの事業は「公益財団法人J R西日本あんしん社会財団」より活動助成を受けて運営されています。